

📖 紹介された本 📖

『小説』 野崎 まど／著 講談社 2024.11

『A ではない君と』 薬丸 岳／著 講談社 2015.9

『どうせ世界は終わるけど』 結城 真一郎／著 小学館 2025.6

『野火（新潮文庫）』 大岡 昇平／著 新潮社 2014.7

『刺青・秘密（新潮文庫）』 谷崎 潤一郎／著 新潮社 1994

『わたしを離さないで（ハヤカワ epi 文庫）』 カズオ・イシグロ／著
早川書房 2008.8

『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス／著 早川書房 2015.4

『小説秒速5センチメートル（角川文庫）』 新海 誠／著
KADOKAWA 2016.2

『死にたがりの君に贈る物語』 綾崎 隼／著 ポプラ社 2021.5

『逆転美人（双葉文庫）』 藤崎 翔／著 双葉社 2022.10

『スイッチ 悪意の実験（講談社文庫）』 潮谷 駿／著 講談社
2022.9

『神に愛されていた』 木爾 チレン／著 実業之日本社 2023.11

編集・発行／オーテピア高知図書館 ティーンズ担当

〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-1-1

Tel：088-823-4946（代）

オーテピア高知図書館ウェブ・サイト ティーンズ・コーナー

<https://otepia.kochi.jp/librarv/teens.html>



ティーンズ通信

第35号

2025年11月

ビブリオバトル特集号

ビブリオバトルは、お気に入りの本を持ち寄り
その魅力を紹介する書評合戦です。
11月9日に県内の高校生を対象に開催した
高知県大会の様子をお伝えします！



オーテピア高知図書館

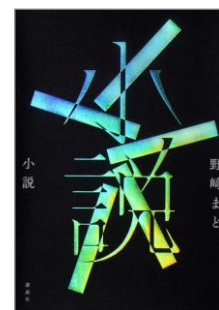
ビブリオバトル公式ルール（ビブリオバトル普及委員会より）

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる
2. 順番に1人5分間で本を紹介する
3. それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う
4. 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする



大会結果

チャンプ本



野崎 まど
『小説』
（講談社）

準チャンプ本



薬丸 岳
『Aではない君と』
（講談社）

オーテピア賞



結城 真一郎
『どうせ世界は
終わるけど』
（小学館）



大岡 昇平
『野火』
（新潮社）

チャンプ本『小説』（野崎 まど／著 講談社）の紹介者は、清水天馬さん（高知国際高等学校）です。「全国高等学校ビブリオバトル2025決勝大会」への意気込みをどうぞ！



僕が紹介した『小説』という本の魅力を、できるだけ多くの人に伝えたいという思いで全国の決勝大会に臨みたいです。この本は、すべての本好きの方や、悩みを抱える若い世代にもきっと響く一冊です。少しでも多くの人に広められるよう、熱い気持ちをもって挑みます！